

2008年燦木会最優秀選手表彰



高尾 武さん
平成19年1月、第10回燦木会より参加。以降、平成20年12月第33回燦木会まで24回皆勤。

高尾 武さん、栄誉ある第1回最優秀賞受賞

初の試みとして、平成20年12月親睦会において、同年度・燦木会最優秀選手の表彰を行いました。
多数の候補者の中から、役員全員の選考により、高尾 武さんが選ばれました。
選考理由は、燦木会入会后、丸2年にわたり無遅刻・無欠勤。継続は力であるとの評価です。
表彰は、石井会長個人提供による豪華な賞品が贈られました。
なお、本年度以降は会の行事として、会費の中から各表彰(試案:最優秀・最多ベスグロ・最多ブービー、敢闘・ベストマナーetc)を新設したいという意向であります。高尾様、おめでとうございます!!



Kiyokawa Sunmoku-Club

燦木会会報

Vol-3 平成21年3月
第2版 3月20日

燦木会規約

- | | |
|--------|---|
| 1.名称 | 燦木会(さんもくかい) |
| 2.目的 | 会員相互の親睦を図ると共に、互いの技量の研鑽に努め、かつ清川カントリークラブの発展に寄与する
共通認識により、緩やかな競技会活動を通し実践する。但し、政治的・結社の活動はこれを排する。 |
| 3.入会資格 | 清川カントリークラブの会員・非会員を問わず、総てのゴルフを慈しみ、清川カントリークラブを愛し、
エチケット・マナー・ルールをわきまえてプレーするゴルファー。 |
| 4.会員数 | 制限はありません。会員間の協議により随意決定。 |
| 5.活動 | 原則、月1回のコンペティションおよび競技会終了後の親睦会開催。随時清川カントリークラブ発展に寄与する活動を行う。
年会費2,000円(4月～3月)。会報発行、ホームページ維持、通信、諸活動等。年度末会計報告。 |
| 6.役員 | 特に人数・役職・任期を定めず、適宜総会(コンペ後親睦会)の同意により決する。 |
| 7.競技会 | 原則として月1回、第3木曜日に競技会を行う。組数は7組程度。 |
| 8.参加費 | 特別大会を除き、参加競技会毎に、1,000円。 |
| 9.競技方式 | Wペリア方式によるハンディ戦。 |
| 11.親睦会 | 競技会終了後、親睦会合を開催する。飲食は個人の自由にて発注する。会合においては競技結果発表、表彰、会運営等に関する各種討議を行う。 |

燦木会表彰規定

- A.表彰項目** 常設賞 ●優勝 ●準優勝 ●3位 ●ニアピン(2・6・14・16番ホール)
特別賞 1.ブービー 2.ラッキー7 3.大波 4.水平(小波) 5.ブービーメーカー他
※特別賞は上記優先順位、参加人員(参加費)により賞に入らない場合があります
- B.優先順位(同ネットの場合)** 1.男女(女性優先) 2.生年月日(年長者) 3.グロススコア(少ない者)
○各賞の賞金または賞品は1,000円を基準とする ○各コンペに於ける参加費は全て賞金として還元する
○優勝～3位までの入賞者は、特別賞受賞資格なし
- C.配分規定**
- | | | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|--------------|
| ●参加者12名以内 | 優勝5,000円 | 2位2,000円 | 3位1,000円 | ニアピン各 500円 |
| ●参加者15名未満 | 優勝5,000円 | 2位2,000円 | 3位1,000円 | ニアピン各 1,000円 |
| ●参加者15名以上 | 優勝6,000円 | 2位3,000円 | 3位2,000円 | ニアピン各 1,000円 |
| ●参加者21名以上 | 優勝8,000円 | 2位4,000円 | 3位2,000円 | ニアピン各 1,000円 |
| ●参加者25名以上 | 優勝10,000円 | 2位5,000円 | 3位3,000円 | ニアピン各 1,000円 |
- D.使用ティー** 基本は全員白(フロント)ティー使用※男性のバック、女性のレディスティー使用は自由。
※1パーティで3つのティー使用は避けてください。



“燦木会3周年を迎えて、”

燦木会会長 石井寅三郎



燦木会員の皆様、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
早いもので燦木会も今年3月に創立3周年を迎えることが出来ました。親睦会を立ち上げる際、2組8名位の方のご賛同を頂けるかなと心わくわくしたものでした。今現在40名会員のご賛同、ご参加を頂きそれぞれの業界を卒業、まだお勤めの方、日本経済を支えられてきた年代の方々です。
利害得失もなく仲間と本当に心を許せる今が1番幸せの時期だ、と言われている方も多く、私もその1人です。ただ私の残念な事は燦木会創立時に比べ清川5番ホール「還暦の丘」を超えられなくなったこと、頭の大きいクラブがふえたこと、身体的な事もあります。

それにしてもたったこの2年間で日本は政治、経済、社会、共大きく変わりました。100年に1度と言われる大不況、政治の混乱、道徳の欠如等、毎日耳が痛くなるような過激な報道にうんざり、国民は心温まるハッピーニュースをより求めているはずである。なにも出来ない自分にいらだつ日々が…。

先日友人と混乱の現政治について議論の際、「武士道」新渡戸稲造著に行き着きました。私が学生のころ柔道部員は半強制的に先輩から読まれたことで得意になり、友人に断片的にその良さを話したところ、その友人は「武士道」は愛読書の1つであると言ひ、今求められているのはこの精神と断言した。彼は国営バンカー(ゴルフではない)のOBで格闘経験も無い優男です。しかも私と違って武士道を英文(BUSHIDO THE SOUL of JAPAN)で読んだと言われ、更に新渡戸稲造が1930年病症時、外国にてこの書を英語出版されたことを聞かされ、更にルーズベルト大統領が愛読し自分の精神の支えにしたと聞き我が知識のなさに赤面しました。

「武士道」の著者「新渡戸稲造」は1862年～1939年。農学者、哲学者、貴族院議員、キリスト教信者、旧五千円札の肖像画の人物。武士道とは、手に触れる姿かたちは持たないが道徳的雰囲気のある薫りを放ち、「義」・義とは、正義、正しい道のこと。「勇」・勇とは、正しい事をする事。「仁」・仁とは「武士の情け」と言われているように、悪にも情けをかけること。「礼」・礼とは、低くなること。(以上燦木会理念と同じか)

上記の事柄を遂行するためどうしたらよいのか? 古今東西当たり前と言われてきた言葉である。その当たり前の事が出来ないからこの書が最近読み返されている。武士道精神と道徳精神は非常に似通ったところが有りぜひ政治家諸氏も一読して頂きコメントを頂きたいものである。確かベストセラー李登輝氏の著「武士道」解題に何故か酔いどれ大臣の立派なコメントが有るのに驚いた。私はこの武士道精神を大切に、さらに燦木会皆様のご指導を頂き、自身ブラシングアップしてゆきたいと思っています。

燦木会の皆様へ

清川カントリークラブ 支配人:成尾久夫



燦木会3周年おめでとうございます。
清川CCが会員の方の協力により再生されて早いもので6年目になります。皆様が清川CCを愛し、清川CCの為にとの思いがあり、その結果が今日の清川CCへととなっております。
燦木会の皆様も清川CCでゴルフを通じて知り合い、仲間の方と楽しいゴルフを満喫して出会いの輪が広がり、「燦木会」が素晴らしい会としてますます発展するよう祈願いたします。